

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の実施状況及び効果検証について(繰越事業含む)

No	事業計画No	交付対象事業の名称	事業の概要(計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③経費内訳 ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費(円)	交付金充当額(円)	事業開始年月	事業完了年月	事業の成果・評価等	事業担当課
1	1	公共的空間安全・安心確保事業	①感染予防のための資材を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②消耗品の購入費用 ③消毒液、次亜塩素酸ナトリウム(施設消毒用)、マスク、使い捨てグローブ、ハンドソープ、放射体温計、体温計、消毒液1Lポンプ、消毒液5L詰替え、その他消耗品(袖つきエプロン他) 合計=5,208,181円 ④町内公共施設他	5,208,181	5,208,000	R2.4	R3.3	感染拡大により、感染対策物品が入手困難な中、役場や公共施設の業務用にマスクや手指消毒液を購入することで、備蓄品と併せて感染拡大防止対策を取ることができた。	危機管理室
2	2	公共的空間安全・安心確保事業	①感染予防のための資材を配布及び施設の消毒作業等により、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③公衆トイレ用便座消毒液・ディスペンサー機器の購入費及び消毒作業に係る人件費 ・トイレ清掃用洗剤@1,840円×24本×消費税=48,576円 ・ディスペンサー@3,000円×66個×消費税=217,800円 ・トイレ清掃委託料追加分 276,000円 合計=542,376円 ④公衆トイレ管理者、道の駅周辺施設管理者	542,376	542,000	R2.4	R2.10	感染予防のため、公衆トイレの消毒をすることにより、安心して利用することができ、感染拡大を防ぐことができた。	産業振興課
3	3	必要物品供給事業	①町内事業者に対し感染予防のための資材を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③町内商工事業者に対し配分する消毒液の購入費 消毒液4.5ℓ(3本入) @9,800円×67箱×消費税=722,260円 消毒液800ml(6本入) @6,000円×15箱×消費税=99,000円 合計=821,260円 ④町内商工事業者	821,260	821,000	R2.5	R2.10	町内の商工事業者に消毒液を配布することで、事業者及び利用者に消毒を意識づけ、感染拡大予防をすることができた。	産業振興課
4	4	公共的空間安全・安心確保事業	①加計高校の寮内にて感染予防のための資材を配布及び施設の消毒作業等により、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③健康観察期間宿泊費の補助及び施設内の衛生作業等を対象に補助する。 ・寮生健康観察期間宿泊費 81,622円 ・感染予防に資する人件費 4ヵ月分=468,280円 ・感染予防対策費 18,749円 合計=568,651円 ④川・森・文化・交流センター(加計高校生徒寮)	568,651	568,000	R2.4	R2.12	川・森・文化・交流センター4階の加計高校寮の感染予防の消耗品の配布及び、感染した可能性のある生徒の健康観察をすることで、感染拡大を予防した。	企画課
5	5	地域の感染状況等を踏まえたきめ細かい医療提供体制等構築事業	①町内の医療従事者に対し感染予防のための資材を配布し、感染及び感染拡大への予防を徹底する。 ②③マスク・アルコール綿などの診療材料、体温計等の医療消耗品、看護師ユニホーム等の職員被服費、事務経費等の消耗品費、テント等の消耗備品 ・マスク、アルコール綿等の診療材料の確保 2,402千円 ・体温計等の医療消耗備品の確保 164千円 ・看護師ユニホーム等の職員被服費 2,654千円 ・衛生管理及び事務経費等の消耗品 3,548千円 ・屋外受付用テント等の消耗備品 3,232千円 ④安芸太田病院、戸河内診療所	12,000,000	12,000,000	R2.4	R3.3	飛沫での感染拡大が主な要因であることが明らかとなったことから、医療機関における飛沫感染対策を整えた。また、屋外受付用テントを設置することにより、感染拡大を予防することができた。	安芸太田病院
6	7	子育て世帯支援活動事業	①コロナ禍における子育て世帯の経済的負担をさせるために町内の児童手当(本則給付)を受給する世帯(0歳～中学生のいる世帯)に対し、臨時特別の給付金(一時金)を支給する ②③1名につき1万円 @10,000円×1,003人=10,030,000円 ④児童手当(本則給付)を受給する世帯(0歳～中学生のいる世帯)	10,030,000	10,030,000	R2.5	R3.3	中学生以下の子供のいる世帯に給付金を支給することで、財政負担を軽減させることができた。	児童育成課
7	8	子育て世帯支援活動事業	①コロナ禍における子育て世帯の経済的負担をさせるために町内の児童扶養手当給付金対象者に対し月額1万円を交付する。 ②③ 【5月払】@10千円×63人分 【7月払】@10千円×62人分 【9月払】@10千円×62人分 ④町内の児童扶養手当受給者	1,870,000	1,870,000	R2.5	R2.11	児童扶養手当受給世帯に給付金を支給することで、財政負担を軽減させることができた。	福祉課

8	9	安芸太田町中小企業者等緊急支援助成金交付事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、経営の安定に支障が生じている中小企業者等に対し、助成金を交付することにより、中小企業者等の経営安定を図り、町の経済の維持、発展に資する</p> <p>②③新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者及び小規模企業者(個人事業主含む)等1者につき10万円(加算金)雇用している被保険者1人あたり2万円を加算</p> <p>※但し、加算金上限額は40万円</p> <p>※雇用保険法第4条第1項で定める被保険者で、かつ同法第6条において適用除外されない被保険者</p> <p>事業者98×100千円=9,800,000円</p> <p>被保険者96人分×20千円=1,920,000円</p> <p>④新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者及び小規模企業者(個人事業主含む)</p>	11,720,000	11,720,000	R2.5	R2.9	コロナの影響を受けている事業者に対し、経営安定と従業員の雇用継続への支援ができた。	産業振興課
9	10	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	<p>①休校の長期化に伴い、受験を控えた中学3年生の学力補償のため、町内中学3年生32人を対象にオンライン授業の環境整備を実施する。</p> <p>②③WiFi機能付きスマートホン賃借料、通信費、授業支援システム等設定費用 32台分×10ヵ月分</p> <p>・32回線分通信費 9ヵ月分=1,429,984円</p> <p>・端末設定(ドコモ) 70,400円</p> <p>・端末設定(NTT) 770,440円</p> <p>・スマートホン購入費 346,368円</p> <p>合計=2,617,192円</p> <p>④町内の中学3年生</p>	2,617,192	2,617,000	R2.7	R3.3	受験を控えた中学3年生のオンライン授業の通信環境を整え、休校の影響を最小限に抑えることができた。	学校教育課
10	11	コロナ禍における児童生徒の輸送手段の確保	<p>①分散登校を行う際に小学生と中学生の混乗によるスクールバスの密集を避けるためバスを増便する。</p> <p>また、長期休業による学力補償と複式授業の解消のための児童の輸送手段確保のためにスクールバスを増便する。</p> <p>②③バスの借り上げ料</p> <p>【スクールバス密集回避に係るバスの増便】</p> <p>3路線で増便 834,900円</p> <p>【複式学級解消に係るバスの増便】</p> <p>修道便 @29,645×15日=444,675円</p> <p>坪野便 @22,385×15日=335,775円</p> <p>殿賞便 @23,595×3日=70,785円</p> <p>@22,385×12日=268,620円</p> <p>上本郷便@22,385×15日=335,775円</p> <p>合計2,290,530円</p> <p>④町内の小・中学生</p>	2,290,530	2,290,000	R2.6	R2.7	分散登校をすることにより、スクールバスでの密を回避し、新型コロナウイルス感染拡大予防に務めることができた。	学校教育課
11	12	自宅で医療・フレイル対策推進環境整備事業	<p>①保健師の自宅訪問時及び障がい者施設・高齢者施設での感染拡大防止のための消耗品とガソリン代の購入経費とする。</p> <p>②③ゴーグル、ガウン、シューズカバー等消耗品及びガソリン代</p> <p>・感染拡大防止のための消耗品 合計197,289円</p> <p>④町内障がい者施設・高齢者施設ほか</p>	197,289	197,000	R2.4	R3.2	自宅訪問する保健師や障がい者施設、高齢者施設での感染予防をすることができた。	健康づくり課
12	14	宿泊業生産性・おもてなし向上支援事業	<p>①各地から安心して来訪してもらえる地域環境を整え町内の観光施設への来訪を促進する。</p> <p>②③安心・安全おもてなし基準等作成に係る専門家の監修料、安全対策支援資材・備品費、安全事業所の認定証、安全宣言PR活動、町内観光地誘客サインの更新費用</p> <p>・感染防止用資材購入</p> <p>・事業者の安全、安心おもてなし基準作成</p> <p>・全体プロモーション等の委託料</p> <p>・町内施設誘導サインの更新(インバウンドとの連携多言語化)</p> <p>合計8,944,510円</p> <p>④町内宿泊、飲食事業者、観光及び体験事業者</p>	8,944,510	8,944,000	R2.7	R4.3	新型コロナウイルス感染症が拡大する中、町内の宿泊事業者、新食事業者、観光及び体験事業者に対し、お客様に安心して利用をしていただくための対策を図ることができた。	産業振興課
13	15	リモート関係人口創出・拡大事業	<p>①あきおたのメンバーシップ構築により効率的なマーケティングによるリピーターを獲得する。</p> <p>②③関係人口統合に係るデータベースのシステム構築費用、ホームページ等を活用したプロモーション事業の経費6,000千円</p> <p>・関係人口統合データベースCRMシステム構築</p> <p>・ホームページ等を活用したプロモーション</p> <p>④町内宿泊、飲食事業者、観光及び体験事業者</p>	6,000,000	6,000,000	R3.1	R4.3	町内事業者と連携して、飲食店利用や、SUP・やカヤックなどの体験事業を行った際に、観光客等利用者がアンケートに答えるなどで、CRMに登録してもらった仕組みづくりを構築することができた。これにより顧客ターゲットを絞った情報発信を行うことができるようになり、リピーターの増加が見込めるようになった。また集約した顧客データをもとに、観光客の満足度などの分析を行い、併せて、各事業者にアンケート結果をフィードバックできる仕組みを整えることができた。	企画課

14	16	ワーケーション等支援事業	①ソーシャルディスタンスを保てる安芸太田町での暮らしを提案し、定住やリモートワークの誘致を推進する。 ②③ワーケーション環境整備、WiFi設備整備事業、誘致活動に係る旅費等 ・リモートワーク企業の誘致活動及びWiFi設備等環境整備費用 4,205,830円 ④はじまりの家他、町内体験施設	4,205,830	4,205,000	R2.12	R4.3	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、都市部で働く人に対し、はじまりの家にWi-Fi、空気清浄機等を導入することにより、ワーケーションができる環境を整えることができた。 また、町内観光事業者が企画運営するワーケーションプログラムに補助することができた。	企画課
15	17	広島県感染拡大防止協力支援金事業	①感染拡大防止のため、「広島県における緊急事態措置等」により、休業や営業時間短縮の要請を受けた施設を運営する県の要請や協力依頼に応じた中小企業に対し、県と市町が協力して支援金を支給する ②③事業所数により按分された負担金を支出する 【負担金額】 県全体の事業者負担額×(町内事業者数/県内事業者数) ・町内対象施設 40軒 =2,772,207円 ④安芸太田町に事業所を有する事業者	2,772,207	2,772,000	R2.7	R2.9	休業要請を受け売上が減少した事業者に対し、必要な支援をすることができた。	産業振興課
16	18	学校保健特別対策事業費補助金(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)	①町内の小中学校が段階的に学校再開に際して、感染症対策を徹底しながら児童・生徒の学習を保証するために必要な経費を補助する。 ②③衛生用品等の消耗品他、通信運搬費、備品ほか 合計4,667,522円 ④町内小学校4校、中学校2校	4,667,522	2,417,000	R2.7	R3.3	町内の小中学校での手指消毒やマスクの着用を啓発し感染拡大を予防できた。	学校教育課
17	19	安芸太田町農林業経営継続支援事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている農家等に対し、経営継続に必要な支援を行う。 ②農林水産省経営継続補助金事業(補助率3/4)に対する自己負担額への助成 ③上限33万円×10事業者 合計2,573,816円 ④国の経営継続補助金の採択を受けた事業に係る自己負担部分	2,573,816	2,573,000	R2.12	R4.3	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける町内の農林業経営者に対し事業継続のための補助を実施することができた。	産業振興課
18	20	子育て世帯支援活動事業	①コロナ禍における出生予定世帯の経済的な負担を軽減させるために給付金を支給する。 ②③令和2年4月28日以降令和2年内に新生児を出生した世帯に出生児1人につき10万円を支給する。 @100,000円×15人(世帯) ④期間内に新生児を出生した世帯	1,500,000	1,500,000	R2.8	R3.3	新生児一人につき10万円の給付をすることにより、新生児世帯の経済的負担を軽減させることができた。	児童育成課
19	21	観光/シティプロモーション活動事業	①町内宿泊施設への割引と体験型観光とセットにした地域クーポン券を発行し、町内への観光誘客を促進する。 ②③ ・町内宿泊施設の割引 ・町内体験型観光割引クーポン券 ・地域内クーポン券 ・プロモーション等費用 ④町民及び町内の観光客	16,700,000	16,700,000	R2.9	R4.6	割引券・地域クーポンを発行することで、体験型観光事業、宿泊施設は、この事業をきっかけに継続的な来店を確保することができた。	商工観光課
20	22	貸切バス利用促進助成事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により貸切バスの需要が激減した。町内の交通事業者の事業継続のために町民の移動支援促進支援を行う。 ②③貸切バスの使用料1/2を助成 上限:10万円/台 R2年度51件2,091千円、R3年度32件1,453千円 ④町民及び本町へ訪れる観光客	3,544,000	3,544,000	R2.9	R4.3	貸切バスの需要が激減する中、貸切バスの利用者に対し利用料を補助することで、貸切バス利用を促し、交通事業者の事業継続につながった。	企画課
21	23	公共交通(バス、鉄道、旅客船、航空等)応援事業	①コロナの影響を受けている公共交通の利用促進を図るため、町内在住の中学生・高校生が広島市内に出かけるためのバス運賃を支援する。 ②町内から広島市内間の往復バス運賃 ③安芸太田町～広島市内のバス運賃×往復×60人=131,170円 ④町内在住の中・高校生	131,170	131,000	R2.7	R3.3	町内在住の中学生にバス運賃を支援することにより、バス利用を促し、バス事業者の支援にもつながった。	企画課
22	24	密集軽減のための輸送能力増強事業	①不特定多数の人との接触回避や3密防止策の1つとしてタクシー移動を支援する。 ②タクシー利用料を上限700円とし過分を助成する。 ③利用人数(延べ)4,315人、タクシー稼働回数3,499回 ④町内の満75歳以上の方	5,915,000	5,915,000	R2.10	R3.3	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、移動に伴う密を避けるため、タクシー利用料を補助することで、移動の支援にもなり、タクシーの利用を促すことにより、タクシー事業者の支援につながった。	企画課

23	25	地域の名産品魅力発信事業	①地域特産品(祇園坊柿等)のプロモーションを実施し、地域ブランドの確立と生産者の稼ぐ力の向上を支援する。 ②③地域商社あきおたへ補助 販促グッズの作成他消耗品・HPの更新・キャンペーン周知台紙印刷 町内産品送料無料キャンペーン・コンサル、パッケージデザイン等の委託 試作品づくり等会場使用料・商品開発用の原材料購入 ④町内祇園坊柿加工施設、飲食店	5,000,000	5,000,000	R2.9	R3.3	町の特産品である祇園坊柿のプロモーション・商品開発を行うことにより、祇園坊柿の関連商品の売上が増加した。 ネット関連:前年比514%、取扱商品5倍の25品 店舗:前年比157%、取扱商品1.5倍の32品 新規メニュー開発 9店舗 14種類	商工観光課
24	27	医療機関における新型コロナウイルス感染症患者の受入れ促進事業	①安芸太田病院事業会計に繰り出し、検査が可能な発熱外来専用の駐車スペース及び、自家用車以外で来院する発熱外来の待機室を整備するとともに、発熱外来患者とそれ以外の患者の導線を区分する屋外通路等を整備する経費とする。 ②③安芸太田病院における発熱外来設備等の充実強化に対する補助 屋根付通路工事等一式 51,510千円 ④安芸太田病院	51,510,000	51,510,000	R2.11	R4.3	安芸太田病院に発熱外来用の駐車スペース、待機室を設けることで、発熱外来の患者と通常の患者の導線を分けることができた。 令和3年度発熱外来受診者数 794名 令和4年度発熱外来受診者数 1,837名	安芸太田病院
25	28	公衆浴場応援事業	①高齢者福祉センター健康浴場における3密防止対策強化のため衛生設備の充実を図る ②③エアコン・換気扇設置・配管洗浄等 空調 1,430,000円 換気施設 198,000円 配管洗浄 253,000円 合計 1,881,000円 ④高齢者福祉センターひまわり	1,881,000	1,881,000	R2.9	R3.3	高齢者福祉センターひまわり健康浴場に3密防止強化策として、エアコン・換気扇等の設置を行うことにより、利用者の新型コロナウイルス感染予防に努めた。	福祉課
26	29	能、映像、ライブ、プロスポーツイベント、動物園等の無観客配信支援事業	①広島広域都市圏において神楽団の活動再開支援に向けた感染症対策経費の一部補助及び無観客ライブ経費の一部を負担する ②③広島市広域都市圏協議会への負担金 安芸太田町分負担額・156千円 ④広島広域都市圏協議会	156,000	156,000	R2.10	R2.10	ライブ配信により、神楽を演じる機会を作ったことで、団員が一体感の共有や、視聴者に視てもらおうことの喜びを感じることができた。また、視聴者数も多く、神楽を振興することができた。	企画課
27	30	地域の魅力磨き上げ事業	①密を避けることができるとして利用が増加している町内キャンプ場や公園、及び町が施設運営している宿泊施設と飲食店に対し、利用者が安全に利用ができるよう施設修繕を実施する。 ②③町内観光施設における利用安全対策及び衛生設備充実対策 町内7施設19,315,285円 ④町内観光施設	19,315,285	19,315,000	R2.4	R3.3	新型コロナウイルス感染症の流行に伴い密を避けることができる場所であるキャンプ場や公園等の町の管理施設を安全に利用できるよう整備した。	商工観光課
28	31	子ども・子育て支援交付金	①保育所等休所に伴い児童支援センター等の開所に係る児童センタースタッフの人員費の一部を支援する ②児童センター等スタッフ人員費 ③2施設×2ヵ月=1,605,522円 ④児童センター・放課後児童クラブ	1,605,522	406,000	R2.4	R2.5	小学校等の学級閉鎖に伴い、児童センター・放課後児童クラブを朝から受け入れるためのスタッフを配置することで、休校等による子供の受け入れをスムーズに行うことができた。	児童育成課
29	32	公立学校情報機器整備費補助金	①GIGAスクール構想の目指す「1人1台端末・高速通信環境」整備のため、端末を購入する費用 ②児童・生徒用タブレット端末の1人1台整備に係る経費 ③必要額25,300千円 内訳 ・「3人に2台分」(国費事業)について国からの定額補助(45,000円/台)への上乗せ分 58,265円×157台=9,147,605円 57,365円×45台=2,581,425円 ・その他端末に関する経費 43台=4,440,970円 ④町内小中学生・教諭	16,170,000	16,170,000	R2.11	R3.3	児童・生徒に一人1台のタブレットを整備することで非接触・オンラインでの教育環境を整えることができた。	学校教育課
30	33	地域公共交通機関の高度化支援事業	①コロナ収束後に経営持続化に資する省メンテナンスで環境性能に優れた車両への入れ替えに要する経費を支援する ②③車両購入費×2台分 @5,523,118円 + @5,393,978円 = 10,917,096円 ④町内のバス運行事業者	10,917,096	10,917,000	R3.1	R3.2	町のバス運行事業者に新型コロナウイルス感染症収束後の経営持続、利用喚起するため車両購入補助をした。	企画課
31	34	防災活動支援事業	①災害時に孤立する可能性が高い集落において救助用ヘリ、また救急対応用のドクターヘリの発着用広場を旧小学校グラウンドを利用して整備する。 ②③工事費 6,700千円 ④旧猪山小学校グラウンド	6,700,000	6,700,000	R2.11	R4.3	旧猪山小グラウンドを救急搬送を要する救助・移送が必要になった際に救助用ヘリ、救急対応用のドクターヘリが発着できるよう整備した。	企画課

32	35	公共的空間安全・安心確保事業	①安芸太田病院に併設する保健・医療・福祉統括センターの2F会議室が病院の入館制限を受けて住民利用ができない状況にある。本施設は住民の健康維持増進に必要な施設であるためコロナ感染症予防対策をとり事業を継続していくために施設改修を行う。 ②③設計監理委託料 1,960,600円 工事費 17,985,000円 ④保健・医療・福祉統括センター	19,945,600	19,945,000	R2.10	R4.3	住民の健康維持に利用されている保健・医療・福祉統括センターの2階部分を、病院内を通過せず一般利用できるよう施設改修を行った。	健康づくり課
33	36	公共交通(バス、鉄道、旅客船、航空等)応援事業	①感染症の拡大及び外出自粛に伴い利用者が減少し、収益が悪化しているなか、三密回避のため運行を継続していた公共交通事業者に対し、今後の事業継続のために支援を行う。 ②③定額支援金 1事業者に対し100万円(広島県の支援策に準じる) ④町内を運行するバス事業者	1,000,000	1,000,000	R2.12	R3.1	感染拡大を受け外出自粛に伴う利用者の減少から収益が悪化している公共交通事業者に対し、県の支援策に準じた支援を行った。公共交通としてバス運行を継続している。	企画課
34	37	公共的空間安全・安心確保事業	①学校の昼食時におけるコロナウイルス感染拡大予防策として、空調、手洗い場所等の衛生設備を完備し、スペースを拡大することでソーシャルディスタンスを確保し、導線を徹底することで密閉を防ぐため、小学校にランチルームを新設する ②③設計・工事・施工管理 27,280千円 ④簡易小ランチルーム	27,280,000	27,280,000	R3.1	R3.3	小学校に空調、衛生設備を完備したランチルームを新設することで、感染拡大防止に務めることができた。	学校教育課
35	38	サテライトオフィスの開設等支援事業	①廃校(旧津浪小学校)をリノベーションし、サテライトオフィスの誘致促進を図るために基盤設備の充実を図る。 ②③工事費 17,513,100円 ④旧津浪小学校	17,513,100	17,513,000	R3.4	R3.8	旧津浪小学校をサテライトオフィスとして使用するための環境整備を行い誘致促進を図ることができた。これまで最大2法人の利用があり、サテライトオフィスとして十分機能している。	総務課
36	39	行政の手続きのキャッシュレス化促進事業	①本町の町税や各種料金について、コンビニエンスストアやスマホアプリ等での納付が可能になる基幹システムの改修を行い、行政のキャッシュレス化を促進する。 ②③コンビニエンスストア・スマホ納付対応システム改修費 納付書のデザインの変更 ④—	7,546,550	7,546,000	R3.1	R4.3	町税のコンビニエンスストアでの納付に対応できるようシステム改修を行った。	企画課
37	40	マイナポイント活用促進プレミアムポイント付与事業	①マイナンバーカードの普及促進を図るために、地域経済活性化策と併せ、マイナンバー発行申請者に対して「ハートフル商品券」を交付する。 ②③ハートフル商品券 @1,000円×2,473枚=2,473千円 郵送料 376,662円 ④町内のマイナンバーカード発行申請者	2,849,662	2,849,000	R3.2	R3.12	新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等での地域経済の活性化を図るため、地域振興の商品券券を交付し、地域商店の利用を促した。	商工観光課
38	41	公共的空間安全・安心確保事業	①コロナ禍における感染予防対策として加計高校生徒寮の衛生対策に必要な備品等を整備する ②③ トイレ修繕、洗濯排水設備、電気設備、自火報、Wi-Fi環境整備、2段ベッド、洗濯機、エアコン、ロッカー等 9,893,766円 ④加計高校生徒寮	9,893,766	9,893,000	R2.12	R4.3	地元の加計高校の生徒寮の衛生対策に資するため、必要備品等を整備した。	企画課
39	42	公共的空間安全・安心確保事業	①新しい生活様式等へ対応するために人材育成を目的とした施設の整備工事を行う。加計高校の寮としての機能を持ちつつ地域の人材育成や地域間の交流を目的とし、地域コミュニティの活性化、住民福祉の向上及び他の施設との連携等政策間連携が図れる施設として整備する。 ②③設計業務委託 22,990,000円 ④人材育成交流センター	22,990,000	22,990,000	R3.5	R4.3	地域のコミュニティの活性化、人材育成や人材交流を目的とした人材交流センターを整備するための設計を行った。	企画課
40	43	安芸太田町頑張る飲食事業者応援事業	①県と市町が連携して第2次新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策に基づく「飲食の場・飲酒の場における対策」の影響を受けて、売上が減少した飲食事業者(飲食店等)に対して支援する。 ②③【支援額】 1店舗:30万円(負担内訳:県20万円、市町10万円) ④町内飲食店	900,000	900,000	R3.4	R3.7	県と連携し、売り上げが減少した飲食事業者に対し補助をした。	産業振興課
41	44	公共的空間安全・安心確保事業	①来庁者との接触機会が多い役場住民窓口の感染予防対策を目的としてバリアスタンドを設置する。 ②③バリアスタンドの購入 バリアスタンド 15台 499,400円 ④役場住民窓口4箇所(本庁、支所、出張所)	499,400	499,000	R2.8	R2.9	庁舎内で対面対応が必要な受付業務で職員、来庁者の安全・安心に寄与することができた。	住民課

42	45	介護保険施設等にかかるICT導入を目的とした基盤整備事業	①介護保険施設等において、施設業務全般にわたり一体的に行うICT環境の基盤整備の一部を補助することで、介護人材の確保と質の高い介護サービスの提供の継続を図る。 ②施設内Wi-Fi環境の整備、通信環境ネットワーク機器の整備に係る経費 ③対象事業費の1/2(上限200万円) ④町内の特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、認知症高齢者グループホーム	2,000,000	2,000,000	R3.2	R3.3	町内介護保険施設において、新型コロナウイルス感染を防ぐため、ICT環境整備を図り、通信環境を整えた。	福祉課
43	46	デジタル技術等を活用した観光地スマート化推進事業	①デジタル技術等を活用し観光客受入環境整備を行うことでインバウンド客を含め入込観光客の増と観光消費額の向上を目指す。 ②③ AI活用した混雑の可視化に係る機器の購入・VRゴーグルセット・フリーWi-Fi導入 オフライン通訳可能多言語翻訳機購入・キャッシュレス決済機器の購入経費 ④町内の観光施設	1,811,000	1,811,000	R3.2	R4.3	インバウンド誘客において、標準設備となるフリーWIFIや洋式トイレのほか、非接触の決済機器等を町内観光関連施設に整備できた。	産業観光課